

提出者:古川英夫
(共同):齋藤 篤

「話し合いの会・議事録」は 会議のやり取りを正しく伝えているか？ 都・作成議事録の検証結果について

今年3月、構成員に対し、前回の話し合いの会の議事録(案)が内容チェックの依頼の為送られて来、見直し結果を返送するよう求められました。ところがその内容が実際のやり取りと大きくかけ離れていることが判り 議事録の再作成を 下記の様な書面で要求しました。ところが事務局からの回答は 録音テープに忠実に文字化したものであるから見直しの積りは無いとの回答でした。そこで私達は自分達の録音したテープで 自分達の議事録を作成し 両者を比較してみました。その中で5つの場面での 議事録の検証結果を比較対照したものを提出いたします。

以下に掲載の文章は 都に対し議事録の再作成を要求した書面です。(現物は手書きです)

外かく環状道路係 担当者様

第6回 話し合いの会 議事録(案)の再作成の依頼

現在 東京都から第6回話し合いの会・議事録(案)の内容チェックの依頼が届いており、見直し結果の返送を求められていますが 何回も読み返した結果、議事録(案)の記載内容が実際のやり取り状況と大きくかけ離れている事が判りました。再度テープの聞き取り調査を行い正確なやり取りを記載した議事録(案)の再作成を求めます。その再作成版を構成員に提供下さいます様、お願い致します。その議事録(案)が届き次第、チェックした結果をお届けいたします。

具体的に当方が実態とかけ離れていると感じるのは 別途、構成員:古川より提出の「議事要旨の修正依頼」の中でも指摘していますので参照下さい。(特にそこで引用した議事録本文19頁が典型的な例です)

実態との「かけ離れ」を強く感じるのは “匿名問題”を扱っている場面です。

具体的には次の様な点が眼につきます。

- ① 発言内容がスッポリ 或いは 部分的に欠落している。
- ② 司会者の発言が纏められてしまっている。(編集されている)
- ③ 議事録を読んだだけでは全体の流れが掴めない。
- ④ 全体的に言えることは 実際のやり取りが正しく表現されていないと いう事です。

(各個人、個人の発言内容をチェックする以前の問題と
考え、この依頼をさせて戴きました)

構成員::古川英夫
2013年3月26日

議事録は 会議のやり取りを 正しく伝えているか?(検証 その1)

(住民作成・議事録 と 都作成・議事録の対比!)

注:私達の録音によるものです

こちらの頁は 住民作成・議事録

発言者:	発言内容
司会	: それでは、議事録と議事要旨に関しては確認いただいたということで。えっと、次、次第3。
古川	: <u>いま、答えはないんですか。四つの疑問をぶつけましたけど、答えはないんですか。</u>
司会	: えっと、その他のところで。 ← 欠落
古川	: <u>いや、その他のところじゃなくて、前回の議論の確認をする場でしょう。まさに、ここでやるべきじゃないですか。</u>
植田	: 後ではだめ。 ← 欠落
司会	: じゃ、やりましょう。
都A	: じゃ、私の方から。
斉藤	: まだ、指してない。
都A	: さしていただきたいんですが。(間) えっと、先ず一つ、立ち退き件数のこと でございます。前回のご説明につきましては、外環本線で買収する区域を除いて、あ、古川さんの図をちょっと出して。
古川	: ちょっと戻して。
都A	: 図1の方の赤色の箇所を除いてですね、外環ノ2として買収するところ、図1 で言うと黄色い部分にある建物が、約90棟ということでございます。
古川	: えー!
都A	: 黄色いところも、実はすべて塗られてないものですから、黄色がすべて90棟 ですということではございませんが、ほぼ、黄色く塗ったところの、外環ノ2に 関係するものが90棟というふうにお話をさせていただきました。もし、誤解がある ようでしたら、ここで訂正させていただきます。続きまして
古川	: ちょっと待ってください。全くおかしい。
都A	: 続いて、機能補償道路についてでございます。

こちらの頁は 都作成・議事録

発言者:	発言内容
司会	: それでは議事録と議事要旨に関しては確認いただいたということで、次、次第3、 質問に対する回答とすることで。
構成員O	: 前回の議論の確認をする場でしょう?まさにこれやるべきじゃないんですか?
司会	: はい、都Aさんやりましょう。都Aさん。
都A	: まず1つ、立ち退き件数のことについてでございます。前回のご説明につきまし ては、外環本線で買収する区域を除いて、構成員Oさんの図をちょっと出して いただけますか。はい。図1の方の赤色の箇所を除いてですね、外環の2(外環の地上 部街路)として買収するところ。図1でいうと黄色い部分にある建物が約90棟と考 えてます。黄色も実は全て塗られてないものから、これは黄色がすべて約90棟 です、ということではございませんが、ほぼ黄色い部分で塗った所の外環の2(外 環の地上部街路)に関係するものが約90棟とお話をさせていただきました。もし、 誤解があるようでしたら、ここで訂正させていただきます。 続きまして、機能補償道路についてでございます。

議事録は 会議のやり取りを 正しく伝えているか？(検証 その2)

(住民作成・議事録 と 都作成・議事録の対比！)

注: 私達の録音によるものです

こちらの頁は 住民作成・議事録

都A: この場で固定するというを決めるというのは、大変恐縮でございますが、全員がそういうご意見だったということであれば、そういう形で欠席の方にもおくらさせていただきますので、了解を取りたいと思いますので、そういう形よろしいですか。

齊藤: できるだけ早く

都A: もう、今週中にも送るようにがんばりますので、何しろ、この件については早く決めたいと思いますので、それでは、今日はこれでやらせてください。お願いします。

司会: それじゃあ、議事録も早めに

都A: はい、議事録も早めにやります。 **欠落**

司会: それでは、議事録と議事要旨の中身に関して、えーと何か。はい、古川さん。

古川: さくら町会の古川です。議事録の7p。一番下の1行、2行。一番下の方です。前に、練馬1km問題をここで取り上げるかどうかということがありましたね。その時の場面です。司会の方が「改めて、私の方から確認します。議事録の確認を最初にやった方がいいと思う方、いらっしゃいますか。では、今練馬の話をやった方がいい方。では、最初に10分程度やりましょう」こういう話があります。で、私は議事録を読むだけですとね、ちょっとこれでは伝わらないんじゃないかということで、私が朱文字でもって事務局に送ったのは、「いらっしゃいますか。では、今練馬の話をやった方がいい方」で、切れてますね。そこへ括弧ですとね、あの時実際に司会者はですね、手を上げさせて確認したんですよ。ああ、圧倒的にこっちの方が多いな、とそういうことで確認している。でも、目でやった確認で、実際の確認行為は中村さんはしているわけですね。ですから私は「構成員のほとんどが本案に賛成を示す」と、こういう赤文字を入れて下さいと、事務局にお願いしたんですね。分かります、事務局。覚えてますね。で、これは検討の結果落ちたんですか。なんか、直ってないんですけど。私はね、この議事録は、いわゆる中村さん、今の50分も同じなんですけど、いつも会議でメリハリを **欠落** つけない。決めるときにちゃんと「こういうふうになりました」と宣言しないんです。それが会議の混乱のもとなんです。これもですね、確かにその後の文章を見れば、「ああ、そちらに決まったんだな」と分かるんですけど、一応、目では会場を見てですね、あ、こちらの方が圧倒的に多いんだな、ほとんどみんな、こちらに回ったんだなということを確認しているわけですね。そういうことは、やっぱり声に出して。出さないんなら、今私が言うように括弧つきですとね、そういうことを議事録に入れるべきだと、そういうことで私は提案させてもらったんですけど、それはボツになったんですか。

司会: それじゃ、事務局から。

こちらの頁は 都作成・議事録

都A: この場で、固定をするかどうかを決めるのは、大変恐縮でございますが、全員がそういうご意見だったというのであれば、そういう形で欠席の方にも送らせていただいた上で、了解を取りたいと思いますが、そういう形よろしいですか。ABC固定で。今週中にも送るように頑張りますので、すみません。この件については早く決めたいと思いますので、今日はこれでやらせてください。お願いします。

司会: 議事録も早めになるべく努力していただくということで。それでは、議事録と議事要旨の中身に関して。何か。はい、構成員Oさん。

構成員O: さくら町会の構成員Oです。議事録の7ページ、一番下の1行、2行。一番下の方です。前に練馬1キロメートル問題をですね、これを取り上げるかどうかということがありましたね。その時の場面です。司会の方が、「では、改めて私の方から確認します。議事録の確認を最初にやった方がいいと思う方、いらっしゃいますか。では今の練馬の話をやった方がいい方。では最初に10分程度やりましょう」。こういう話があります。私は議事録読むだけですとね、ちょっとこれじゃ伝わらないんじゃないかということで、私が朱文字でもって事務局に送ったのは、議事録の方で、「いらっしゃいますか。では今の練馬の話をやった方がいい方」で切れてますね。そこにカッコで、あの時実際に司会者は手を挙げさせて確認したんですよ。圧倒的にこっちの方が多いなと、そういうことで確認している。目でやった確認。実際そういう確認行為を司会者はしているわけですね。ですから私は、(構成員のほとんどは本案に賛成を示す)と、こういう赤文字を入れてくださいって、事務局にお願いしたんですね。分かります?事務局、覚えてますよね。これは検討の結果落ちたんですか?なんか、直ってないんですけど。私はね、この議事録は、いわゆる今の50分のあれでも同じなんですけど、いつもですね、会議でメリハリを **欠落** つけない。決めるときに、ちゃんと「こういうふうになりました、っていうことを宣言しないんです。それが会議の混乱の元なんです。これもですね、確かにその後の文章を読めば、「あ、そちらの方に決まったんだな」ってことが分かるんですけども、一応目では、会場を見てですね、「あ、こちらの方が圧倒的に多いんだな。ほとんどみんなこっちに回ったんだな」ってこと、確認しているわけですね。そういうことは、やっぱり声に出して、出さないまでも、出さないんだら今の私のように、括弧付きですとね、そういうことを議事録に入れるべきだということで、私は提案させてもらったんですけど、それは没になったんですか?

ここに
入るはず

司会: 事務局から。

議事録は 会議のやり取りを 正しく伝えているか？(検証 その3)

(住民作成・議事録 と 都作成・議事録の対比！)

注: 私達の録音によるものです

こちらの頁は 住民作成・議事録

司会: それでは、ここで、議決といういい方が悪かったかもしれません。どのような意見がどれぐらいの率いるかということをお聞きするということについて、じゃ、賛成の方。

中島: はい。

司会: 手を上げて下さい。

構成員〇: どういう意見を聞くんですか。 ← 欠落

司会: どういう意見が何人ぐらいいるかということ

斉藤: どういうことを聞いているのか、はっきり言ってください。 ← 欠落

植田: 頭文字なら、英語なら英語でもいいですよ。

司会: それも入れて、やります。

植田: ちゃんと言ってよ。 ← 欠落

司会: ここで、あの、どれぐらいの人数の方が どういうご意見だったかということを手を上げて聞くということについて、賛成の方は挙手をお願いします。

斉藤: みんなの意見を聞くんだよ。

植田: みんなの意見を聞くということね。 ← 欠落

構成員〇: はい、そう。

植田: こっちが教えてやらなければ、全然分からないみたいなこと、やらないでよ… (なんと、挙手の結果を確認することもなく、次に移っている！) ← 欠落

司会: それでは、えっとあの、人数の相場観を知るという趣旨で。 それでは、あの実名で議事録も公表すべきだということを、(何か小口氏からささやきあり) はい、じゃ、議事録を実名で公表するということ

斉藤: 先に、選択肢を言ってください。それから

司会: はい、わかりました。

斉藤: それから、みんなで手を…

司会: それでは、議事録を実名にする。議事録は匿名にするけれども、同じ構成員は AとかBとかを統一する、それから、統一もしないで、えっと

植田: 何よ、私たち困っているんだから、統一すればいいのよ。

構成員〇: 実名でやるか、統一した記号でやるか、どちらでもいいか、その三つ。

植田: みんなが厭がっているんならさ、ABCで

司会: それでは、今の三つで行きます。それでは、えっと議事録実名、賛成の方。(はいの声、複数)

植田: どっちでもいいんだから。

構成員〇: どっちでもいいらしいですよ。

司会: それでは、えっと。

植田: どちらでもいいから

司会: いや、どちらでもいいのは別に

こちらの頁は 都作成・議事録

司会: それでは、ここで議決、という言い方も悪かったかもしれないので、どのような意見がどのぐらいの人数がいるのか、ということをお聞きするということについて、賛成の方、手を上げて下さい。どういうご意見に、どういうやり方が何人くらいいたかということをお聞きするということです。

構成員T: だから、頭文字なら英語でいいでしょう。

司会: それも入れてやります。その次にやります。だからここでどのぐらいの人数の方がどういうご意見だったことを手を上げて聞くということについて、賛成の方、挙手をお願いします。(多数が賛成と判断して)

それでは人数の相場観を知るという趣旨で、実名で議事録を公表すべきだという人…

構成員M: 先に選択肢を全部言ってから。

司会: はい、わかりました。それでは議事録を実名にする。議事録は匿名にするけれども同じ構成員はAとかBとかというのを統一する。それから、統一もしないで…。

構成員I: それはない。

構成員T: ないよ。今さら。それがあるから私たち困ってんだから。統一すればいいのよ。

構成員I: 実名にするか、記号でやるか、どちらでもいいか、3つしかない。

構成員T: 実名はみんなが嫌がっているなら、もうABCでやればいいのよ。

司会: はい。それでは、今の3つで行きます。議事録実名に賛成の方、何人くらいいらっしゃいますか。4名ですね。どちらでもいいというのは、3つ目に聞きます。

議事録は 会議のやり取りを 正しく伝えているか？(検証 その4)

(住民作成・議事録 と 都作成・議事録の対比！)

注:私達の録音によるものです

こちらの頁は 住民作成・議事録

齊藤: 分からないから、司会者、もうちょっとはっきりしてよ。なに聞いているんだかわからないじゃない。

司会: はい、だから、1番が議事録を実名で、2番は匿名だけれど、特定の人には特定のアルファベットを付ける、3番はどちらの意見でもない、で、よろしいですか。
(複数の声がかぶさって、聞き取れず)

司会: じゃあ、その三つでよろしいですか。えっと、今まで通りというのありました。それを作りますか。
(複数の声がかぶさる)

司会: えっと、じゃ、先ず1番。議事録は実名で公開する。
(はい、の声、複数)

司会: はい、匿名だけれども、統一した記号にする。

齊藤: 植田さん、二回挙げているよ。

植田: どっちだっていいっていうのよ。

司会: 三つ目、どちらでもいいという方

植田: ほんとにじれったいわね、ほんと。 欠落

司会: 三つ目、どちらでもよい。

植田: どっちだっていい…

司会: では、従来通り、今まで通り。

植田: なんで (聞き取れず)

司会: それでは、あの、すみません、えっと、じゃ、議事録自体に関しては、よろしいでしょうか。議事録、議事要旨。
(「結果、いいなよ」の声。驚くことに、ここでも挙手の結果に一言も触れていない。記録を取ったかもわからない。これで、採決したと言えるのか。或いは意見を集約したと言えるのか！)

司会: 議事録、議事要旨。
(結果はどうなったのか、の声)

古川: どうなったの、結果は。 欠落

植田: いまさ、何名、何名とかって言ってよ。

司会: 植田さんは、今どちらだったんですか。

植田: 私は実名でも…

齊藤: あなたが数えてよ (司会者に)。

植田: 私は、AならAよ。出ないと、毎回見るのにEなのとか、めんどろくさいよ、分からないよ、2カ月も3カ月もたってから。

事務局: よろしいですか、ちょっと、すみません。

司会: はい、構成員〇さん

構成員〇: 行政の方それぞれのご意見もお聞きしたいんですけど。いまのところ、ここには入っていないんですけど。

こちらの頁は 都作成・議事録

構成員M: もうちょっとはっきり言ってよ。何聞いているか分からないじゃない。

司会: はい、だから1番が議事録を実名で示す、2番は匿名だけれども、特定の人には特定のアルファベットを付ける、3番はどちらの意見でも良い。その3つでよろしいですか。今までどおりというのありましたので4つ目で入れましょう。4つですよ。4つ。まず1番、議事録を実名で公開する。4名ですね。はい。匿名だけれども同一人についてはアルファベットを同じにする。1、2、3、4名。あれ、構成員Tさん2回、手を挙げてませんか。では3つ目、どちらでも良い。3つ目、どちらでも良い。では、従来どおり、4つ目。今までどおり。

構成員T: 何で今までどおりだなんて聞くの？

司会: そういうご意見でしたので。それでは、議事録自体に関してはよろしいでしょうか。議事録、議事要旨。確認させていただきます。

構成員T: 何名何名とか言ってよ。

司会: 構成員Tさんがどちらだったのか。

構成員M: それはあなたが数えるんでしょ。

司会: はい構成員Cさん

構成員C: 行政の方も一応メンバーなんですよね。行政の方それぞれのご意見も聞きたいのですけれども。今のだと、どこにも入っていないということになるのですけれども。どうでしょうか。

議事録は 会議のやり取りを 正しく伝えているか？(検証 その5)

(住民作成・議事録 と 都作成・議事録の対比！)

注 私達の録音によるものです

こちらの頁は 住民作成・議事録

齊藤：ちょっと、待ってください。赤見さん、なぜ来ないかという質問 **答えないで** すね。これ、戸数答えたの、赤見さんなんです。古川さん、実際数えたか、知らない。私は、実際、当たりましたから。それと、やっぱり小口さん、礼儀上さ、これなかったら、一番最初にこれないって挨拶するの、筋じゃありません。僕は、辛島さんがた、いらっしゃらないから、ちょっと遅れていらっしゃったでしょ、だから、沢山来ないから言われなのかなあと思ったら、辛島さんの方はいらっして。小口さんの方は、赤見さんのこれ、すっと隠したんですね、テーブルの下に。なんかね、一回、一回その

都A：あの、誤解があるといけませんので。赤見の名札を隠したつもりはなくて、今日は欠席ですので、はずさせていただいたということでございます。で、欠席の理由につきましては、ま、色々事情がありますので、それについてはお答えを避けさせていただきます。それと、あの、最初に断りがなかったということでございます。

こちらの頁は 都作成・議事録

構成員M： ちょっと待ってくださいよ。都Bさんなぜ来ないかという質問 **答えたん** ですよ。戸数答えたのは都Bさんなんだよね。構成員Oさん、いくら数えたかもしれないが、私実際に当たりましたからね。それと都Aさん、礼儀上、来れなかったら一番最初に来れないってあいさつするのが筋じゃありません？僕は国Aさん方がいらっしゃらないから、ちょっと遅れていらしたでしょ？だからたくさん来ないから言わないのかなと思ったら、そしたら国Aさんの方はいらして、都Aさん勝手に都Bさんのやつはすっと隠したんですね、テーブルの下に。なんかね1回、1回その・・・

都A： 誤解があるといけないと思いますが、別に都Bの名札を隠したつもりはなく、今日は欠席ですので、外させていただいたということでございます。欠席の理由につきましては、いろいろと事情がありますので、それについてはお答えを避けさせていただきます。それと、最初にそういう断りがなかったということでございます。